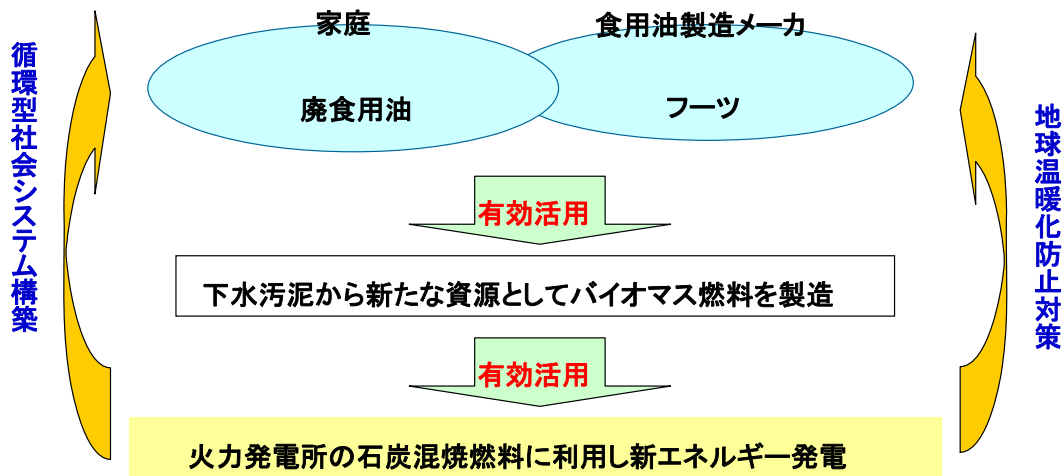


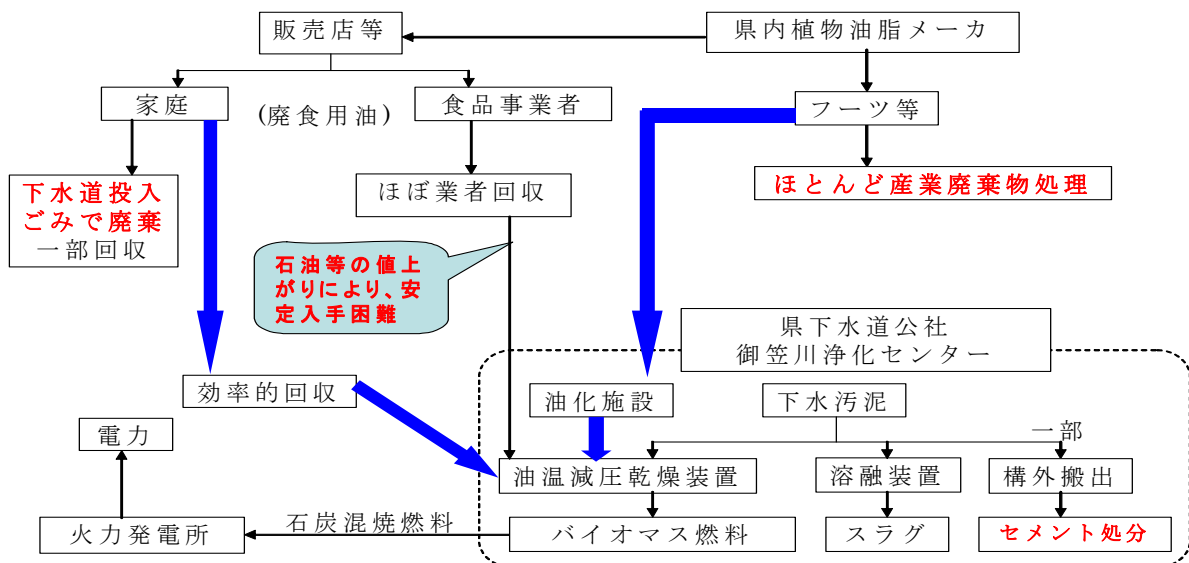
食用油トリプル利用研究開発

下水処理に伴う汚泥処理に、家庭から排出される廃食用油と食用油製造メーカーから排出される廃棄物(フーツ等)を利用して、廃棄物(下水汚泥)より新たな資源としてバイオマス燃料を製造する。そのバイオマス燃料を火力発電所の石炭代替燃料として利用し、発電された新エネルギーとしての電力が社会で利用されることにより、循環型社会システムの構築や地球温暖化防止対策の一翼を担うことが可能となる。

研究開発概要図



研究開発連携図



今回の研究により「青色ライン」の構築を目指す。